

学校の決まり・約束事

学校生活のきまりについては、

- ①学校は学びの場であること
 - ②他者の学習活動の妨げにならないこと
 - ③自他の健康・安心・安全に留意すること
 - ④自他の権利を尊重すること
 - ⑤公共のマナーを大切にすることを配慮すること
- 以上5点を前提としている

(1) 服装・頭髪等について

基本の服装	指定の制服、ワイシャツ、ネクタイを着用する。校内では名札を付ける。制服のスカートの長さは膝が隠れる程度（皿の下のかぼみ）とする。制服のブレザーのボタンは留める。
暑い日の服装	- ブレザーは着なくてもよい。ブレザーを着用しない場合には、半そでまた、長そでのワイシャツとする。また、ネクタイは着用しなくてもよい。校内では名札を付ける。 - 暑い日の登下校は、帽子クールリングはOK。帽子は高価でないものにする。ハンディファンは不可。日傘はもってきてよい。 - 汗ふきシートは無香料の物に限定し、個別に出たごみは持ち帰り。 - 日焼け止めは使用可だが、使う場所を考える。
儀式的行事	- 始業式、入学式、終業式、修了式は、集団での統一感を図るため、制服（ブレザー着用）とし、肌の露出を少なくする。セーターは着ない。 - 靴下は、スカートはハイソックスで、スラックスは肌が見えない長さで、色は黒・紺とする。
靴・靴下	- 靴は、運動に適した靴とする。ただし、高価なものは避けるようにする。 - 上履きは学年色または白とする。上履きは校内の清掃に配慮し、下足入れの上段に置く。 - 体育館履きは、指定のものとする。朝会・集会時の体育館利用は上履き可。 - 靴下については、特に決まりはない。スカート着用時のニーハイソックスは不可（スカートを短くすること防止のため。）
防寒着	- コート・ウィンドブレーカーはブレザー・ジャージのいずれかを中に着ている状態とする。また、防寒目的なのでチャックはしっかり閉める。部活を除き、下は着ない。 - コートは単色で無地のものとする。 - セーター、ベスト、カーディガン等は、単色で無地のものとし、制服やジャージの中に着るものとする。その際、安全性を考慮し、上着から袖や裾が出ないように着用すること。 - タイツ類（ヒートテック含）は可。着用については制服時とし、スカート等の下から見えるものは黒系統とする。半そで、短パン時には見えないようにするか、脱ぐようにする。またハイネックなどは不可。 - ひざ掛け、マフラー、ネックウォーマーは可。特に決まりはないが、時と場所を考える。マフラーとウォーマーは校内ではつけない。 - 耳当ては交通安全の観点から不可。
頭髪等	- 頭髪については、冠婚葬祭や受験（受検）に通用する髪型、（入学式や入社式等に出席する際と同程度）とする。パーマ・染色・脱色などの加工や整髪料を使用することは禁止。 - 髪が肩にかかる長さを超えている場合、実技授業を中心とした学校生活の妨げになる可能性があるため、黒または紺系統のゴムで結ぶこととする。 - 顔に関する化粧、まゆ毛やアイプチ等の加工は頭髪と同様、禁止。
バッグ等	- バックは特に決まりはないが、リュックで手が空くものを推奨している。 - 落書きはせず、キーホルダー又はお守りは1個までとする（自分の物がわかるように意図）。（缶バッジや名札など、直接安全ピン等で取り付けるものは安全面を考慮し不可。）

(2) 学校生活について

登校	登校時は制服とする。ただし、自転車通学生は雨天時に限り、雨具の中はジャージで可とする。ただし、制服は袋に入れ、持参させる。(校内での服装は制服または指定の体育着、ジャージとする。着方については、上下ともジャージはジャージ、制服は制服とする。)
朝練習	- 新人戦、学校総合体育大会、全国大会につながる大会については、大会当日の2週間前より朝練習の活動を可とする。制服で登校する。 - 朝練は7:30~8:15とする。7:20以前に登校はしない。着替え、片付けを含めた時間とし校門付近では着替えない。弁当持参の日は、朝練習はなし。
朝読書・朝の会	8:30に着席している状態で出欠席、遅刻を確認する。 8:30~8:40朝読書 8:40~8:45朝の会 - 遅刻の基準→「8:30チャイムが鳴り始めまでに着席しているか」。 - 心の健康観察を入力し、静かに読書する。 - 登校~朝の会は原則制服とする。朝の会以降の生活は、体育着、ジャージ可。 - 提出物は、朝のうちに提出。特に集金などは手渡し。
朝会	学年委員の指示のもとに、開始時刻(8:30)までに体育館に整列し、座る。 ※入場時:先頭→中央・選管委員、最後尾→学年委員を配置する。(教室前) ※整列時:先頭→学年委員、最後尾→中央・選管委員を配置する。
授業	2分前着席を厳守する。 - わからないことはどんどん質問しましょう。失敗を恐れないチャレンジ精神が自分自身の成長につながります。 - 何事にも進んで授業に参加し、授業に参加しよう。 - 終業のチャイムが鳴るまで教室から出ない。 - 移動教室時、教室へ忘れ物など取りにいかない。 - 教室時、ロッカーへ物を取りにいくときは先生に許可を得る。 - 次の授業の準備をしてから休み時間を過ごす。 - 教材教具の貸し借りは、原則禁止→トラブルの元となるため。 - 教科係は、次回の教科連絡をしておく。
休み時間	- 他の教室への出入り禁止。(教室の入り口付近にたまらない。) - 教科連絡等で他学年の先生方へ用がある人を除き、他の階へは行かない。 - 教室内、廊下、階段等公共の通路には座り込まない。 - ものの貸し借りはしない。
給食	- 当番は白衣を着用して準備をする。食事時間確保のため迅速に行い、4時間目終了チャイム以降から準備完了までは必要な会話以外は慎む。 <50分日課> 12:50当番以外着席 13:00いただきます 13:15片づけ 13:20当番片づけ 13:25ごちそうさま <45分日課> 12:35当番以外着席 12:45いただきます 12:55片づけ 13:05当番片づけ 13:10ごちそうさま - おかわり時以外で配膳終了から片付けまでの間は教室から出ない。 - 給食の時間は、タブレットを充電しておく。
昼休み	予鈴(1:40)が鳴ったら速やかに教室に入る。 ※トイレ・手洗いも含む
清掃	- 班長の指示のもとに開始し、終了は監督の先生の許可を受ける。服装は体育着、ジャージとし、制服不可。反省会終了後は、速やかに帰りの学活の準備を行う。 - そうきんを必ず持参(トイレ掃除以外)させ、放送があるまで清掃を行わせる。 - 静かに掃除に集中させるため、私語は極力しないように指導する。

帰りの会	・制服で下校の日（テスト前など）は、全員が制服に着替えたら帰りの会を始める。 ・配布物がある場合もあるので、忘れずに家の人に渡す。 ・部活動の格好に着替えるのは帰りの会の終了後です。８：３０～帰りの会終了後までは、部活のものは着用してはいけません。 ・帰るときは、机の中や自分のまわりを整理整頓して、きれいにしてから帰りましょう。
放課後	・部活動がある場合は、活動場所に荷物を持っていく。認められた活動をする者以外は速やかに下校する。 ・総下校１５分前には活動を終了し、総下校時刻までに必ず下校ラインをこえ、速やかに正門を通過する。
下校	・下校時は、寄り道や買い食いなどをせず速やかに下校する。下校時は原則、制服着用。ジャージでの活動、部活動がある日、またはジャージ下校の許可がおりた時は、制服、ジャージ、部活動時に着用していたものの、いずれで下校してかまわない。委員会活動は原則制服とする。（委員会で許可が出ている日はジャージ活動可）
再登校	原則はしない。する場合には、事前に電話する。安全のため、できれば保護者と一緒に来る。再登校するときは、制服かジャージで来る。自転車登校許可者以外は徒歩で来る。
給食がない日	・原則として弁当を持参する。買いに行くことは禁止。弁当持参時は朝の活動は行わない。弁当を忘れた場合は、顧問の許可を得て家に食べに帰ってもよい。活動開始時刻が遅いときは、家に食べに帰ってもよい。弁当は各部で割り振られた場所で食べる。 ・飲み物は水筒（スポーツ飲料・茶類）に入れてくる。（ふだんの日でも水筒は可）
定期試験等	・制服で受ける。試験（普通の授業も含め）は、時間いっぱい取り組ませる。心配される生徒は教員間で情報交換しておく。試験時の決まりを前の黒板に貼り、机上に出してもよいものやテスト回収時の決まりを守らせる。 ・２日目は簡単清掃とし、制服で身のまわりの清掃に取り組ませる。朝の会～給食、帰りの会を含め、１日を通して、出席番号順の座席とする。
その他	・持ち物には必ず名前を書く。また、学習に関係のないものは持ってこない。授業等で指示された場合を除き、カッターナイフ等の刃物（はさみを除く）の持ち込みは禁止とする。 ・遅刻して場合は、一度職員室に顔を出してから教室に行く。